



# Kainan East Rotary

DISTRICT 266

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363  
 例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣オ1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所4F  
 会長 岡田雅晶 幹事 松田易己 会報委員長 藤原長良

オ181回 例会 昭和54年3月26日(月) 於 海南商工会議所

1. 開 会 司 会 岡 田 雅 晶
2. ロータリーソング 「奉仕の理想」
3. 出席率 75.68% 会員総数 37名 出席者数 28名  
前回修正出席率 91.89%
4. ゲ ス ト 紀陽銀行 安田調査部長代理様
5. ビジター 御前昌一様 (和歌山東R.C.) 大岡四郎様 (海南R.C.)  
土井修平様 (和歌山R.C.) 中村哲三様 ( " )
6. 会長スピーチ

ビジターの方々ようこそお越下さいました。昨年の夏にロータリー財団の方で私共のクラブへ2200%クラブになったと言う証明額を頂いて居ったのですが、此の間1400%クラブと言って参りました。どうやら先のは間違いであった様です。此のクラブのパーセントを決めるのは、会員が一人当り10弗を寄附した時に100%と言う事になります。私共のクラブの寄附額と言うものを調べました所、昨年12月末現在で1,114,000円と言う事になって居りまして、どうも1400%の方が正しい様で御座居ます。訂正させて頂いて置きます。

本日は昨年に引続き、紀陽銀行調査部次長安田様をお迎えして「和歌山県下の経済状況について」お話を伺います御静聴下さい。

7. 幹事報告
  - 例会日時・場所臨時変更のお知らせ  
御坊南R.C. 3/27(火) → 3/31(土) P.M. 12:30 紀州信用金庫本店4F  
" 4/17(火) 職場見学 関電海南火力発電所
8. 卓 話 紀陽銀行調査部次長安田様

此の席にお邪魔致しますのは今日で3回目で御座居ます。本日は「和歌山県経済の最近の状況」と言うお話を申上たいと思います。お手元にお配り致しました昭和53年和歌山県経済の回顧は昨年度のものを取まとめたもので御座居ます。最初に国内経済についてですが、皆様御承知の様に最近経済が回復して来たと一般に言われて居りますが、今後の情勢如何と言う事になりますと、昨年同様伸縮なく続くのではないかと考える訳です。昨年は先づ柱に官公需として政府支出政府の公共事業が景気回復の牽引車になった事です。民間の在庫調整が案外手間



取って民需が延びなかった。今年は官公需が昨年同様に出るかどうか、本年はインフレ懸念が御座居まして昨年同様に出るかどうか、本年はインフレ懸念が御座居まして昨年同様に期待出来ない情勢にある所から、民需が盛り上らない限り景気の浮上りが望めないと見られています。国内要因は此の様な事ですが国外要因はどうか、イラン石油の供給不安、オベックの値上10%最終14.5%上がる事になります。原油輸入の95%以上の日本は、卸売物価の上昇を考えねばなりません。お配りの経済月報5ページに前月比の上昇が高くなっています。月6%年率にして、7%以上と言う事で6ヶ月後には、消費者物価にも響いて参ります。先行が混屯として心配されます。銀行でも日本銀行で金融政策として昨年12月頃より非常に転換をして参りまして、1~3月についての貸出枠は締めて参りまして4~6月についても金融は引締気味であります。そう言う点では経営者の打診が多くなっているのも事実であります。唯インフレ懸念と申しましても、オイルショックの当時の様な情勢にならない事は確かで、ある程度の値上げはありましても、新物価態形への移行と言うものは、当時の様な事にはならないと思います。

一方県内情勢としては、昨年はパンフレット2~3頁に簡単にまとめています様に鉱工業生産指数が、図表に示す通り全国に比し、大変回復が遅れています。之は、当県は鉄工業のウエイトが低い為であります。百貨店についても、顧客面でも大変低い、染色、メリヤス、ローラープリントの稼働率等円高の進行により阻害されていたが、アメリカのドル防衛政策により200円を越える様になって来てからは、輸出商談が若干スムーズに行われる様になったと見て良く製品在庫が適正水準以上になっていると言う事は、採算も良くなり、ある程度黒字が出る様になって来た。地場産業別に見て化学製品、当地の漆器等も出庫増が見込まれ、和雑貨等は順調に売上を延ばしているの、明るい方向に向って、県内景気は回復基調に定着して来たと言う実態だと考えます。住金の粗鋼生産も少し回復し、個人消費も堅調で、百貨店売上も順調の様に見られます。併し乍ら設備投資動行を見てみますと、仲々新規増設という事には仲々回復して来ない。スーパー・医者増設のみに限られる様です。

資金として動いているのは、在庫積増、運転資金の増加が見られています。唯今後と言う事になりますと、今年の景気は、民間需要が果してどれだけ伸びるかに限られて来る様です。それには今年のベースアップがどの様に推移するか、住宅投資がどの様になるかに掛って参ります。観光白浜、勝浦等も道路事情が良くなる限り期待薄、良くにている立地状件で千葉県等の発展は、本県と異なり目覚ましいものがあります。交通事情が悪いと言う事は、工場誘致の最も急務な時だけに阻害する理由の最たるもので、又期間の掛る問題になっています。概して個人消費も堅調各業会の操業率も回復して、今迄の遅れを取戻し、徹々進長すれば良いがと思います。



## □□BOX

角谷 勝司君 (4月1日より、サンコーテリア且来工場発足)

中村 隆俊君 (卒業式に父兄代表祝辞のべる)

前窪 紀文君 (子供、青年の船で50日、3月31日無事帰る)

宮田敬之佑君 (ガバナー月信に名前が掲載されました)